



令和5年度 桐生市立広沢中学校 学校経営構想（グランド・デザイン）

国、県、市の指針・方針等

- (国)…生きる力「確かな学力、豊かな心、健やかな体」の育成
- (県)…たくましく生きる力をはぐくむ～自らの可能性を高め、互いに認め合い、共に支え合う～
- (市)…桐生を好きな子供の育成 確かな学力と健康な体、人を思いやる心やものを大切にする心の育成

新学習指導要領の方向性

- ①何を学ぶか…新しい時代に必要となる資質・能力を踏まえた内容等の見直し
- ②どのように学ぶか…主体的・対話的で深い学びの視点からの学習過程の改善
- ③何ができるようになるか…「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力」等の育成、「学びに向かう力・人間性」の涵養

～めざす学校の姿～

- 学習や部活動に自ら真剣に取り組める学校
- 活気に満ちた居心地の良い学校
- 心身の健康の保持・増進に努める学校
- 安全な環境で安心して生活できる学校
- 地域住民とともに歩む開かれた学校

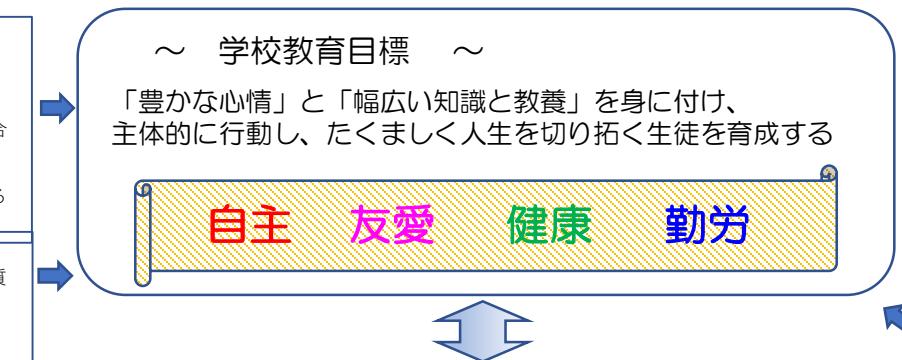
～めざす教師の姿～

- 生徒から信頼され、よりよい成長を促すことができる教職員
- 保護者、地域の方々から信頼される、教育に関わる公務員としての姿を示す教職員
- 生徒の健康と安全を第一と考え、危機管理意識の高い教職員
- 教育をとりまく社会状況や変化を受け止め、改善の意識をもって職務にあたる教職員

自主

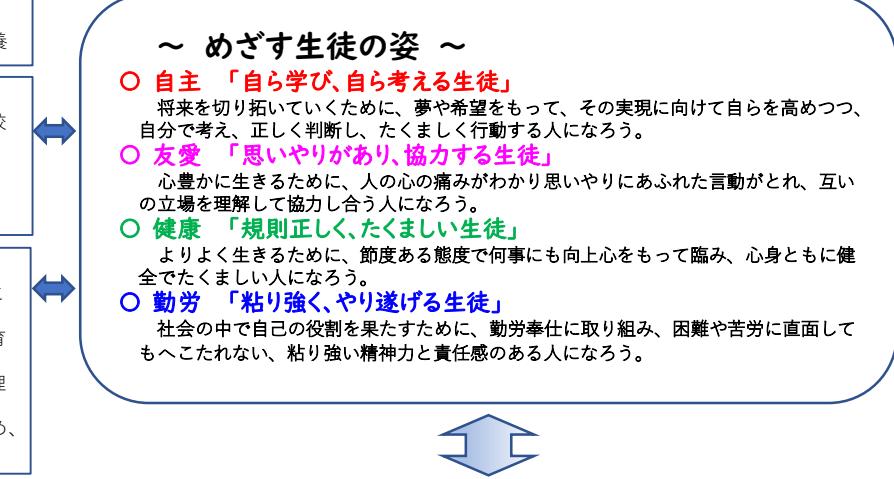
確かな学力の向上

- 「はばづラ推進校」の研修成果を生かし、質の高い学びを実現するための組織的・継続的な取組を通して、授業改善を推進し、生徒の学力向上を図る。
- 日々の授業を充実させ、主体的・対話的で深い学びを実現
- ICT(タブレット)等を活用した自主的で効果的な学習、TT指導等きめ細かな指導支援の充実
- 各種調査、検査結果等をふまえた個別支援の充実
- 学習のきまり10か条による自学自習、家庭学習の習慣化
- 放課後や長期休業の補習や学習相談の実施による個別指導の充実



地域・保護者の願いから

- 広沢地区(第13区)の家庭・地域・学校(園)が互いに連携し合い、子供たちの健全育成を推進
- 家庭健全化運動・『家庭の日13』の推進
「あいさつが かかる人柄 まちのよさ」「笑い合う家庭 助け合う家庭 感謝し合う家庭」「広げよう友情の輪 深めよう心の絆 学校も町もあふれる思いやり」



～めざす生徒の姿<今年度の重点>～

- 自ら考え、自ら学ぶ意識を持ち生活できるように
- 自分の良さ、他者の良さを互いに認め合い高め合うことができるよう
- 自他の健康と安全を大切にしようとする高い意識がもてるよう
- あいさつから始まる人の関わりやコミュニケーションの心地よさを実感できるよう
- 地域のボランティア活動に積極的に関わり、地域で大活躍するよう

友愛

豊かな人間性と人権意識の高揚

- 道德教育を充実させ、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うとともに、適切な生徒理解に基づく生徒指導・教育相談体制を整備し、生徒の心の育成を図る。
- 道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度の育成
- 生徒の規範意識の醸成と心の悩みの解消
- 「いじめ防止基本方針」に基づく取組の徹底と人権教育の充実
- 特別支援教育の充実
一人一人の教育的ニーズに応じた効果的な指導支援の実現に向けて、個別の支援や合理的な配慮に努める。

健康

健全でたくましい心身の育成

- 感染症の予防や、体力向上の取組の推進、適切かつ効果的な部活動の実施、健康に関する自己管理意識の高揚により、進んで健康的な生活を実践する態度を養う。
- 感染症の現状の正確な把握と、感染防止のための行動の実践
- 安全教育の徹底と環境整備の充実
事故や災害の未然防止や危険回避のための正しい知識との確かな判断力を養い、不測の事態に対して適切に行動できる資質や態度を育成する。
- 避難訓練の実施と改善
- 安全に行動する能力の育成
- 生活環境を改善しようとする姿勢
- 危機管理に対しての意識をもつ態度

勤労

社会的・職業的自立に必要となる能力・態度の育成

- 社会の変化に主体的に対応して、たくましく生きる力を培うための教育活動を開拓し、主体的に進路を選択・決定できる能力や態度を育成する。
- 基礎的・汎用的能力の育成…①人間関係形成・社会形成能力、②自己理解・自己管理能力、③課題対応能力、④キャリアプランニング能力
- 物事に根気よく取り組み、よりよい解決を導き出そうとする態度 (自己肯定感の醸成)
- 公共の精神に基づき、進んで人や社会のためになる行動を実践する態度 (自己有用感の醸成)

管理運営

危機管理と服務規律の徹底

- 事件や事故への備えに万全を期し、迅速かつ適切に対応する体制を整える。
- 危機管理意識と組織的対応力の向上
○「規律確保行動計画」に基づいた適切な勤務態勢の確立
- 同僚性・協働性のある職員集団
- 外部との連携強化
地域・家庭と連携して教育活動を推進する。(区、PTA、SSVの協力)
- 広沢地区(第13区)の行事への参加
- 学校との連携による9年間の段階的・継続的な学習環境の整備
- 職能成長と学校運営参画
校務分掌等への取組を通して参画意識を高め、一人一人の職能成長を図る。
- 風通しがよく、認め合い、高め合う職場づくり
- 「報告・連絡・相談」の確実な実施